

令和 6 年度 戦没者追悼式のお知らせ(福岡県・全国)

福岡県では、先の大戦における戦没者等の方々に追悼の誠を捧げるとともに、平和を祈念するために開催する下記の戦没者追悼式への参列者を募集します。また、先の大戦の記憶を風化させることなく次の世代へ継承していくためにも、若い世代(児童・生徒)の方々の参列も募集します。

	福岡県戦没者追悼式	全国戦没者追悼式
主催	福岡県	政府(厚生労働省)
期 日	8月15日(木)	8月14日(水)~15日(木)2日間
会 場	県立福岡武道館(福岡市中央区)	日本武道館(東京都千代田区)
募集人員	700名	未定
参加資格	先の大戦における福岡県出身の戦没者及び一般戦災死没者の遺族で本県に居住している方(三親等以内の親族を優先)	①先の大戦における戦没者、一般戦災死没者及び原爆死没者の遺族で本県に居住している方(三親等以内の親族を優先) ②過去に参加したことのない方 ③2日間の行程に十分耐えられる体力を有し、団体行動がとれる方
参加費用等	無料(会場までの交通費は自己負担) ※参列遺族全員の献花を予定	旅費の一部補助あり ※差額は本人負担
締 切	5月31日(金)	5月31日(金)
問い合わせ先	住民課 住民福祉係 TEL 72-3116(内線141) 福岡県福祉労働部保護・援護課 TEL 092-643-3301	○戦没者及び一般戦災死没者遺族 住民課 住民福祉係 TEL 72-3116(内線141) 福岡県福祉労働部保護・援護課 TEL 092-643-3301 ○原爆死没者遺族 福岡県原爆被害者相談所 TEL 092-631-1508

令和6年度 あすなる猫事業申し込み方法のお知らせ

公益社団法人福岡県獣医師会では、処分される不幸な猫を減らすため、飼い主のいない猫(あすなる猫)との共生を目指す地域猫活動を支援するため、飼い主のいない猫に対し、不妊・去勢手術の支援事業を実施しています。

対 象

特定の飼い主を持たない猫(飼い猫は対象外)
申込者は行橋市、豊前市、京都郡、築上郡に住所を有する方

金 額

メス1頭につき11,000円(税込)、
オス1頭につき5,500円(税込)の
自己負担で手術を行います。
※手術済み目印の耳先カット費用を含みます。



協力病院

- オオタニ動物病院 築上郡吉富町土屋191-1 TEL 0979-24-1001
- つくし動物病院 豊前市大字八屋602-1 TEL 0979-83-1010
- 原田動物病院 行橋市門樋町7-15 TEL 0930-22-1390
- はなふさ動物病院 京都郡刈田町集 TEL 093-435-5861
- こが動物病院 京都郡刈田町神田町2-24-14 TEL 093-981-7444

●問い合わせ先 いのちをつなぐ委員会 TEL 092-751-4749

〈応募方法〉

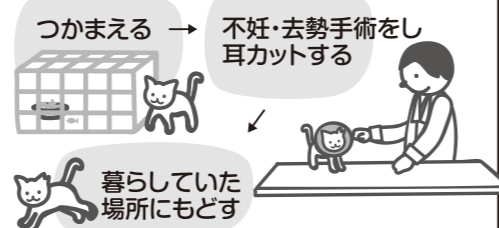
PC・スマートフォンで「いのちをつなぐ委員会」ホームページを開き、抽選申込フォームより必要事項を入力し送信することで応募できます。



- ・住所、氏名、電話番号、メールアドレス
- ・猫の性別、猫の毛色、猫のいる地域
- ・手術を希望する協力病院(第三希望まで)
- ※インターネットが利用できない方は、協力病院窓口へご相談ください。

■抽選申込受付期間

- (第1次) 5月15日まで
- (第2次) 9月1日~10月1日まで
- ※スケジュールは変更になる場合があります。
- ※一次当選で予定頭数の手術が完了した場合、二次抽選は行わない場合もあります。



読み書き・計算で脳の健康維持(認知症予防)・増進を!

中年期以降になると誰もが気になるのが物忘れ。「認知症にならずに健康に過ごしたい」というのは、みんなの願いです。読み書き(音読)・簡単な計算の教材を使って継続的に学習すると、脳の前頭前野が活性化され高齢者の認知症予防に効果があるという東北大学の川島教授の研究結果を基にKUMONが運営している「脳の健康教室」を今年度も上毛町で開催します。

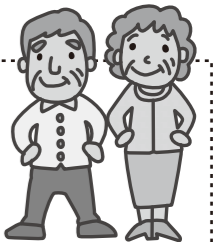


「脳の健康教室」受講者募集(送迎あり)

- 内 容 読み書き・簡単な計算の学習を行います。
- 費 用 月額1,100円(教材費込み)
※町の助成を受けた自己負担分の金額です。
- 対 象 者 65歳以上の町民の方で、毎週1回学習教室への参加と毎日10分程度の自宅学習が可能の方。
- 申込方法 下記の申し込み先に電話で住所・氏名・年齢・電話番号をお知らせください。
- 定 員 20名 ※定員を超えた場合は抽選
- 申込締切 5月31日(金)
※脳の健康教室は、町の委託事業です。
※各自の通塾が基本ですが、困難な方は送迎を致しますので、申し込み時にご相談ください。
- 学習期間 6月14日~11月29日(6ヶ月間)
- 学習曜日 毎週金曜日 午前中
- 会場 たいへい苑 ほほえみ館
交流センター(こうげクリニック裏)

教室サポーター募集

この教室の運営を手伝ってくださるボランティアスタッフとして「教室サポーター」を募集します。



- 対 象 者 おおむね70歳までの町民の方で、高齢者の心身の健康増進に理解のある方
※但し、事前のサポーター研修会(6月7日)に参加可能な方
- 活動日時 6月14日~11月29日(6ヶ月間)
午前中2時間半程度
※できる範囲のお手伝いで構いません。
- 活動内容 受講者への「学習」、「仲間づくり」、「社会参加へのきっかけづくり」の支援
- 応募方法 電話で下記までご連絡ください。
- 応募締切 5月31日(金)

●申し込み・問い合わせ先 社会福祉法人敬愛会 在宅支援課「脳の健康教室」係 TEL 72-4550

みたらし団子

〈材料〉(15個分)

- 白玉粉130g (みたらしのたれ)
- 絹ごし豆腐130g
- しょう油大さじ2
- みりん大さじ2
- 片栗粉大さじ2
- 砂糖大さじ4
- 水150ml

〈作り方〉

- ①白玉粉と絹ごし豆腐を、だまがなくなるまでよくこねる。
- ②耳たぶくらいの柔らかさになったら15個等分に丸める。
- ③沸騰したお湯に団子を入れて茹でる。
団子が浮いてきてから、さらに約2~3分茹でる。
- ④ザルにあげ、冷水または氷水で冷やす。
- ⑤みたらしのたれの材料を全て小鍋に入れ、かき混ぜながら弱火~中火で、しっかりとろみがつくまで加熱する。
- ⑥水に濡らした竹串に3個ずつ団子を刺し、皿に盛ったら、たっぷりたれをかけてできあがり。

●問い合わせ先 子ども未来課 町民健康係 TEL 72-3127(内線222)



食育 レシピ

みたらし団子の発祥地は京都市の下鴨神社で、境内にある御手洗池の水泡を模して、団子をつくったことが始まりとされます。また、白玉粉にお豆腐を混ぜることで、冷めても柔らかい団子になります。これは、お豆腐に含まれる単糖やオリゴ糖などの糖類がデンプンの老化を抑制するためです。

今後の活動の参考とさせていただきますので、QRコードより、アンケートにご協力をお願いします。
食育ボランティアグループ

